



ソロイストシリーズが出たおかげで
私もシルキーの大好きな音を
手にできた！（松山）

シルキー初のスタンダードタイプの
マウスパイプを持つモデル
ソロイストシリーズを語る
Soloiste Series

シルキーの音は大好きだけど
リバースタイプが苦手……
そんな潜在シルキー・ファンに限らず、
いま多くのトランペット奏者たちの心を
捕らえているのが、このソロイストシリーズ。
高橋敦氏（都響首席）と
田中敏雄氏（読響）がプロデュースした
オリジナルモデルでもある。

シルキーを使いたいと思っても
リバース式はどうしても合わなかった。

——ザ・シルキー・ファイトでおなじみのお二人は楽器もシルキー「ソロイストシリーズ」で共通しています。松山さんはいつ頃からソロイストを？

松山 出てすぐの頃です。から4年ほど前？ ピッコロやE♭管でシルキーの良さは知ってたんですが、B♭管やC管にはそれまでリバースモデルしかなく、シルキーを使いたいと思って私も私にはどうしても合わなかった。そうしたら、スタンダードタイプのマウスパイプの新モデルが出たと。吹いてみたらとても良くて、すぐに使い始めました。

高橋 その1〜2年くらい前に田中（敏雄）君とシカゴにあるシルキーの工場に行ったとき、ナウマン社長が見せてくれたのがこのプロトタイプだったんです。吹いてみたらもの凄く良かった。それで「一緒に開発しましょう」となり、お互いにアイデアを出し合って出来たのがソロイストシリーズです。

——どのようなアイデアを？

高橋 当初はB♭管とC管それぞれに2種類あったんですね。一つはマウスパイプが長くて、チューニング管の幅がタイト（狭い）なもの、もう一つはバックやヤマハに似た、マウスパイプがやや短めでチューニング管がワイドなもの。吹き比べたら、マウスパイプが長い方が音程が安定し、息も入れやすく、かつシルキーらしさが出るので、その方がいいんじゃないかと。

それと、ベルはもう少し太めのベルが付いてたんですが、もう少しクリアで輝きのある音にするために、シルキー得意

Schilke
Trumpet

対談

東京交響楽団トランペット奏者

松山 萌

Moe Matsuyama

東京都交響楽団首席トランペット奏者

高橋 敦

Osamu Takahashi



高橋 敦 (たかはし・おさむ)

富山県生まれ。洗足学園魚津短大を経て洗足学園音楽大卒業。トランペットを津堅直弘、関山幸弘、佛坂咲千生の各氏に師事。第65回日本音楽コンクール1位、第13回日本管打楽器コンクール1位。新星日本交響楽団(現東京フィル)を経て1999年に東京都交響楽団首席。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、セイジ・オザワ松本フェスティバルなどへ定期的に参加。ソリストとして国内外のオーケストラや吹奏楽団と共演。ミュンヘンARD国際音楽コンクールの審査員も務める。洗足学園音楽大学客員教授、東京音楽大学講師。

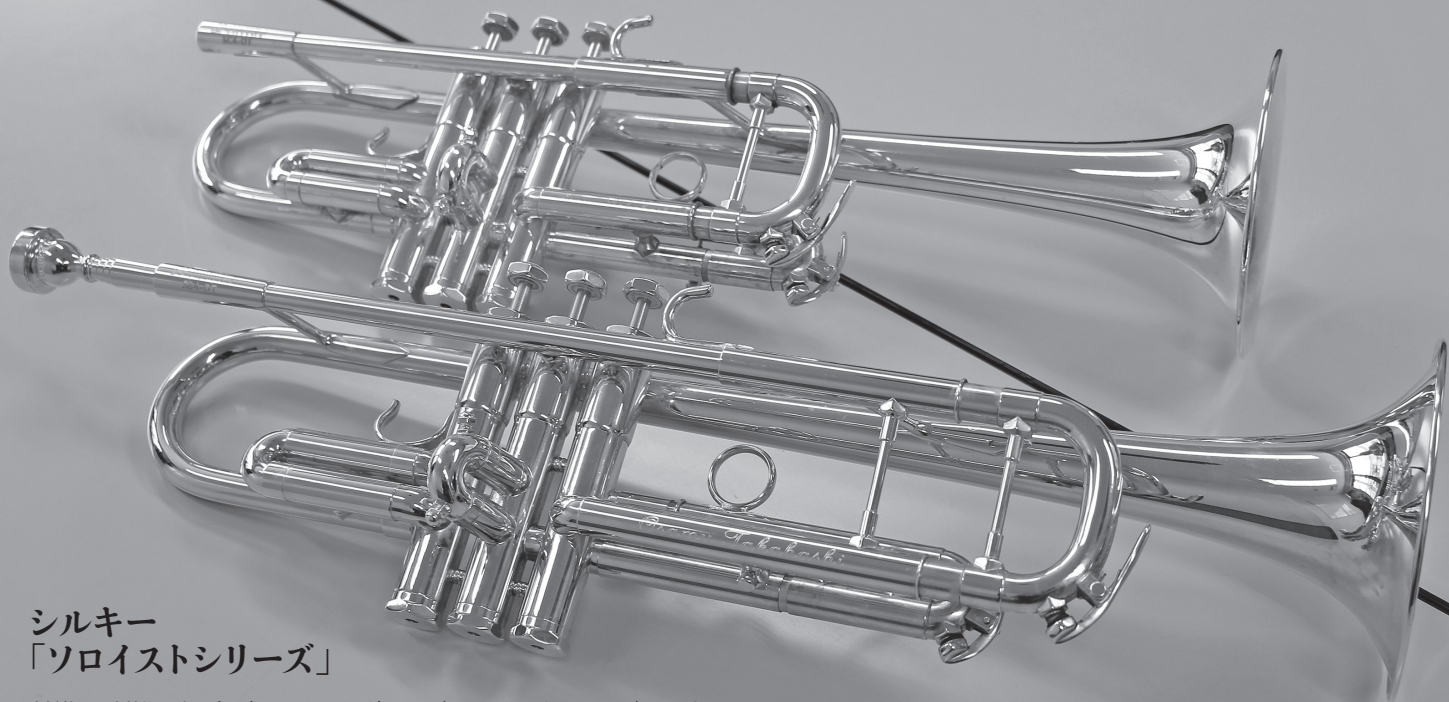
松山 萌 (まつやま・もえ)

島根県隠岐の島町出身。東京藝大卒。アカンサス音楽賞、同声会賞受賞。藝大フィルハーモニア管弦楽団を経て現在、東京交響楽団トランペット奏者。第30回日本管打楽器コンクール1位。ソリストとして東京ニューシティ管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。トランペットを小曲俊之、佛坂咲千生、杉本肇夫、早坂宏明、古田俊博、佐藤友紀、栃本浩規の各氏に師事。The Schilke Five、金管五重奏団 BuzzFive、スーラシアンプラスお友達プレイヤー。ドルチェ東京・ミュージック・アカデミー講師。

夢が叶った！

松山さんは、それまで使っていたスタンダードタイプよりもどんな点に魅力を感じたのですか。

松山 音色感や吹奏感など「求めていたものに会った！」という感じでした。一番は、やはり音色。輝きのある音。ピッコロやE♭管で好きだったシルキーの音が出るB♭管やC管があれば、と思っていた夢が叶いました。それと、ピッコロも含めてシルキーで揃えることが出来たので、持ち替えが楽になったのも大きいですね。



シルキー 「ソロイストシリーズ」

高橋敦、田中敏雄両氏がプロデュースしたオリジナルモデル。シルキー初のスタンダードマウスパイプを採用し、バルブケーシングや拔差管も設計し直された。華やかで豊かなシルキーサウンドと新しい吹奏感&抵抗感が融合したモデルとして日本だけでなく海外でも注目されている。

- SB4-OT(B♭管) ボア：ML / ベル：M (#3) イエローブラス……………¥693,000 (税込)
 - SC4-OT(C管) ボア：L / ベル：M (#3) イエローブラス……………¥693,000 (税込)
- ※ゴールドプレートはいずれも¥1,188,000 (税込)、クリアラッカー仕上は受注生産。

一番は音色。シルキーの音が出る
B♭管やC管が欲しいという夢が叶った。

高橋 僕も田中君も、シルキー社にとってスタンダードタイプは御法度で、シルキーは絶対リバースだという思い込みがそれまであったので、社長からプロトタイプを見せられた時はビックリしましたね。「え？ いいんだ！」みたいな(笑)。それからは開発が早かったです。

松山 私も、まさかこんなタイプが出るとは思っていませんでした。

——オーケストラで使っていらしていかがですか。

松山 前の楽器で苦労していた部分がいぶん楽になり、より自由に吹けます。シルキー特有の音の違いもあると思いますが、音も楽に飛ばせます。上の倍音が多いのか、華やかな音で自分にも聞こえやすい。

高橋 それ、意外と大事なことで、モニタリングが出来ない楽器だと、どんな息を入れ過ぎてきつくなり、すぐにパテてしまう。しかも、息を入れている割には音が前に飛ばないという楽器もあるんです。自分にもよく聞こえて、かつ音



ソロイストシリーズは高橋さんと田中敏雄さんがプロデュースしたモデル。シルキー社とは今も様々なプロジェクトが進行中だという。

も前に届くという意味では、このモデルが本当に一番だと思います。

実際、先日も九州のセミプロの方から「楽器をソロイストに替えたら、お客さんから「すごい音が鳴ってた」といわれました。ありがとうございます」というメールを頂きました。1番奏者だけでなく、松山さんのように、1番に合わせた他の楽器にブレンドさせたり、柔軟な演奏が要求される2番奏者にも良い楽器だと思います。音程や表現の幅が作れてコントロールしやすい楽器じゃないと2番は務まりませんからね。

松山 その面での苦労、ストレスが本当に減ったという印象ですね。

——オケではB♭管もよく使われますか？

松山 2番は低い音域を担当することも多いので、C管で対応できないような時によく使います。もちろん、作曲家(例えばショスタコーヴィッチなど)や調性に応じて使う場合もあります。



生まれは島根県の隠岐の島だが、小学4年の時に大阪に引っ越しトランペットは大阪で始めた。

金メッキの効用

——高橋さんの楽器はゴールドプレートですね。

高橋 この「オレンジゴールド」という赤味がかったプレートが、昔からシルキーの色として有名ですから。

松山 パツと見て「あ、シルキーだ」って分かる。

高橋 詳しいことは分かりませんが、ピंकゴールドとイエローゴールドの中間くらいなのかな？ いま金が高騰しているから、ゴールドプレートの値段が上がるらしいです。今が買い時かも（笑）。一般的には、ゴールドプレートの方が力強さやふくよかさが出るといわれていますが、僕にとっては手入れが楽なのもいいです。

松山 銀だと錆びやすい。そう言えば、シルキーの金メッキは全然剥けないですよ。

——高橋さんのマウスピース（シルキー・MOST）も金メッキですね。

高橋 仕事が過密になると、どうしても唇が荒れたりするので、肌に優しいという金メッキをかけました。

松山 私も金属アレルギーがあつて、唇

が疲れたりすると症状が出るんです。だから私も金メッキをかけた。口当たりも金メッキの方が好きですね。滑るから嫌だという人もいますけど。

高橋 冬に乾燥して荒れたりすると、なかなか治らない。ヘルペスに悩まされながらこの20年やって来ました。唇を乾燥させないようにするなど、いろんな対策を試みましたが、人からも薬や軟膏を戴いたり。衛生面では、吹く前にマウスピースにシュッシュッとアルコールを噴きかけてます。

——衛生面？ ヘルペスに効くんですか？

高橋 いわゆるアルコール消毒ですが、このマウスピース・クリーナー（ロシェトーマス社・サニミスト）を噴きかけるだけでヘルペスが出る頻度が減りました。生徒にも勧めています。水ぶくれがよく出来るとか、唇が荒れ易いという方には「マウスピースのリム（カップ）に

拔差管のネジやボトムキャップの締め具合でも吹奏感はかなり変わります。

これを噴きかけて消毒してから吹くといよ」と。

松山 それ、私も使っている。

高橋 結構みんな使ってますね。コロナの消毒用アルコールが無くなったから、これを使ったという人もいたり（笑）。

——楽器はノーマルな状態で使っているらっしゃる？

高橋 抵抗感で楽器はすごく変わるので微調整を加えたりしますね。例えばウォータキーのネジをちょっと締めたり緩めたりするだけでも吹奏感が全然変わる。



高橋さんのマウスピース「MOST」。高橋&田中両氏がシルキーと共同で開発したもので人気を呼んでいる。



二人が愛用するマウスピースクリーナー「ロシェトーマス社・サニミスト」。



バブのキャップ、ヘヘのキャップ、XLヘヘのキャップ、ミビーのキャップ、3種類がある。

松山 もちろんメーカーを問わず。

高橋 ソロイストの場合は主管以外に3番管にもウォータキーが付いています。

——もちろん、ネジを締めれば抵抗が強くなる？

高橋 そうです。その方が好きな人もいれば緩いのが好きな人もいます。もう一つは、バルブ（ボトム）キャップをギュッと締めるか緩めにするか。あまり緩くし過ぎると振動で演奏中外れ落ちてしまいますが、真ん中の2番ピストンのキャップだけ締めるとか、全部緩くするとか、全部締めるとか、いろんなケースがありますね。

松山 私は3番のキャップを結構きつめにし、あとは軽く締めることが多いかな。高橋 3番か2番を締める人が多いですね。1番は口の近くにあるので、締めると跳ね返りが大きくなるかも知れない。パーツではヘビーバルブキャップをシルキーも出してますね。全部替えると重過ぎるので、3番だけ替える人もいます。

松山 ザ・シルキー・ファイブの人たちも、

共働き音楽家の子育ては本当に大変。 国が率先して制度を整えて欲しい。

そうした工夫はいろいろやっていますね。

初めての出産を経験して

——ザ・シルキー・ファイブでは、昨年のツアーを松山さんは出産のためにお休みしました。演奏活動にいつごろ復帰されたのですか。

松山 今年3月からです。もう少し早く復帰したかったんですが、保育園に空きがなくて。4月からやっと入れました。

——その間、楽器の方は？

松山 出産するまでは、少しは吹く時間や余裕があるものだろうと思っていましたが、甘かったですね。私の場合、想像していたよりも遥かに時間も余裕もなさすぎて、正直トランペットどころではありませんでした。振り返ると産後1、2ヶ月は、まともに楽器を触ることすらできませんでした。

育児にも少し慣れて余裕も出てきた半年後あたりからは、なるべくコンスタントに練習ができるよう心掛けていましたが、満足に練習ができる日は本当に少なかったですね。お腹の中にいた時にトランペットの音は沢山聴いていたはずなのに、私が音を出すと泣いちゃったり（笑）、防音室と一緒に入っておんぶして練習したりしましたが、とてもまともに練習が出来なくて。

——出産後に吹いた感触は前と同じでしたか。

松山 意外と音は出るなって（笑）。先輩からも「産後はまず身体を休めて。トランペットは大丈夫だから！」と。たし

かに何とかなりました。無理をしないのが一番というか、実際はとも手回らず睡眠をとるだけでも精一杯で、隙間の時間を見つけてちょこちょこ練習するしかなかったのですが。しばらく楽器を吹かないと口輪筋や腹筋背筋など、当たり前ですが筋力も衰えるので、リハビリで吹き始めた時は全身の至るところが筋肉痛になったりもしましたけど、これもすぐに戻りました。身体が覚えてるんですね。

高橋 復帰して最初に吹いたのがザ・シルキー・ファイブのリハーサルでしょ。

松山 ええ、きつかったですけど（笑）。でも逆に、オケに復帰する前に皆さんと一緒にリハーサルで何度か吹けたのは良かったです。

——松山さんがいらつしやる東京交響楽団では産休や育休は？

松山 産休は法律で決められています（産前6週間、産後8週間）、育休も子供が1歳になるまで取れて、保育園に入れない時はもう1年延長できます。

高橋 どのオケもほぼ同じですね。うち共働き（奥さんは都響チェロ奏者の高橋純子さん）だということで区の審査に通り、0歳から保育園に入れましたけど、子供が熱を出すと「迎えに来て下さい」と帰されちゃうんです。近所の知り合いの主婦の方やベビーシッターさんに頼まないといけないと仕事と両立できない。

松山 近くに頼める人がいないので、ファミリーサポート（会員の公的支援センター）を使うことが多いですが、ここは保育園などが休園や学級閉鎖になったり、子供が病気になると思えない。シッターさん

も、病気OKの人がいれば駄目な人もいる。何よりも、土日の本番が多いのですが、保育園は土曜は開いていても日曜は休みなので、日曜をどうするか。私たちのような共働きのところは大変です。

高橋 夜まで預かってくれる所があつて、そこも9時までなんですけど、コンサートの日は10時までなんとかお願いして……迎えに行くと、いつも一人だけ残されていて可哀想なんです。いまは高校生になってやっと一人で留守番できるようになりました。二人とも音楽家の場合は本当に大変ですね。二人が違うオケにいる場合などは特に。

——制度や環境では何が一番の課題だと思いますか。

松山 待機児童問題は深刻ですし、託児の環境ももっと整い、もっと気軽に使えるようになると助かりますね。

高橋 オークストラによってベビーシッターにかかった費用を一定額負担したり、産休や育休なども昔より取りやすくなった所が増えました。

でも、やはりこうしたことは国が率先して制度を整えて欲しいと思う。

——明日からいよいよザ・シルキー・ファイブのツアー（3月20日〜4月3日、名古屋・京都・高崎・高岡）が始まります。お子さんの方は？

松山 今回は母に手伝ってもらえるので心配なくツアーに出られます。



取材の翌日からザ・シルキー・ファイブのツアーが始まった。2021年に一部延期されたものの振替公演で名古屋・京都・高崎・富山県・高岡の4都市を回った。